

平成30年度(29年度実績) 総合評価書 <施設名 図書館笠原分館>

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1)維持管理に関すること。 (2)運営業務に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 笠原分館:平均値比(98%)=54,934冊÷55,799冊(上記(2)適用)	105%未満~95% 4点	開館日数296日 <1日当たりの利用冊数> 平均値比100%= 186冊÷186冊	4点
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 笠原分館:平均値比(98%)=利用人数(延べ13,362人)÷13,665人(上記(2)適用)	105%未満~95% 4点	<1日当たりの利用人数> 平均値比98%= 45人÷46人	4点
		2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	※年次報告書P340~351 <読書普及活動>テーマ展示 90回 ママのための図書タイム 50回 おはなしの会 14回 276人	仕様書以上 13点	・魅力あるテーマ展示がされている。 ・ボランティアの方の協力により、おはなしの会を開催し、参加シールを集めて、再度の来館を促す工夫がされている。	13点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	※年次報告書P.340~351 ・おはなしの会アウトリーチ 12回 子育て支援センターで、絵本の読み聞かせ 189人 ・ほのぼのあそびパーク 12回 工作等 260人 ・わくわく図書体験(館内整理日有効活用) 8回 笠原保育園の園児 214人 ・読み聞かせショー ・館内装飾	期待以上 14点	・身近な材料を使っの工作は子どもたちに好評。 ・保育園児たちに本に触れる機会を提供して、本好きの子どもが育つ。 ・複合施設ならではの活動を展開している。情報の共有ができています。 ・季節を意識した館内装飾ができています。	14点	
2	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・年次報告書P.330(維持管理業務) ※環境衛生業務参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
		②保守・点検			・年次報告書P.330、331(維持管理業務) ※建築設備管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③保安・警備			・年次報告書P.330(維持管理業務) ※防災・防犯管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④小規模修繕			・年次報告書P331,332(有償修理の内訳) ※笠原中央公民館 29件 総額 2,040,237円(図書館笠原分館含む)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			目視による毎朝の点検と 時間をかけての月2回の点検を職員で実施。 ・ミラーを利用したり、本の排架の際の巡回を通じて館内に死角がないようにしている。 ・いざという時のために緊急の連絡先を大きく表示し、対応できるようにした。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書はすべてキャビネットに整理	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
		②環境への配慮			・空気を入れ替え、自然の風を入れることで空調に頼らない室内環境を 心がけている。 ・自由に利用できるうちわを用意し、エコな環境づくり ・廃棄する資料を貯めておいて定期的にリサイクルフェアを開催	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
		③バリアフリー			・障害のある方の利用に対し、職員がその都度寄り添いサポート対応。また、職員が実際に車いすに乗って障がい者の目線で本を並べたり、障害物はないか体感して快適に館内で過ごせるように配慮。 ・定期的に訪問していただく障がい者の団体の方とリサイクルフェアの準備作業を行い、社会とのつながりを生み出す機会を作ることができた。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
④備品管理	・備品が安全・安心に利用できるように、職員の日常の点検をおこない異常箇所の早期発見に努めている。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。						

			⑤個人情報保護		・電話、受付等で個人情報にかかわることは小声で話す。 ・写真等は必ずフェイスブックなどに掲載していいか確認。 ・図書の貸出履歴は返却時にシステム上で消されるようになっていた。また個人情報が入力されている登録申請書や予約カードは確認後すぐシュレッダーにかけ保存しない。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	なし。	事故なし・対応に不備なし 0点	0点	
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入127,876,310円÷支出124,050,921円=103% 笠原地区文化体育施設事業として全体収支としています。	105%未満~100% 4点	適正に経営されている。	4点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・長時間利用の方の負担軽減のため、全ての椅子にクッションを購入。 ・本を持ち運びしやすいように大人用と子供用のカゴを用意。 ・絵本用の本棚が窮屈になって取りにくくなったため、新しい棚を購入し、余裕をもって本が取り出せるようにした。 ・公民館2階スペースの漫画を貸し出してほしいとの要望 →図書館で登録して貸し出せるようにした。 ・地元紙に掲載された本が知りたいという声があった。 →コーナーを設けた。 ・学習スペースの増設への要望 →使用していないスペースに転換し、利用してもらった。	期待以上 8点	要望に対し、迅速かつ適切かつ細やかに対応できている。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	・土日・祝日は、駐車場に空きがないことが多い →優先的にご利用いただけるよう、公民館とともに駐車場に番号をうち、図書館、公民館、トレーニング利用のお客様のために確保し、案内した。	苦情なし・適正(普通) 4点	迅速かつ適切な対応ができている。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	複合施設であることを活かし、読書推進活動を推進 複合施設の利点を活かすことで、連携した事業を行い、拡がりのある展開を図った。 ＜公民館との連携＞ ・公民館2階のキッズコーナー設置のマンガの貸出を図書館でできるようにした。 ＜体育館との連携＞ ・「こんにちは多治見市図書館笠原分館です」と題し、トレーニング室利用者に図書館の存在を知って頂き、利用を促すために、一隅に図書館の本の展示を実施。 廃棄していたオビを有効活用し、楽しいPOPを作成 地域情報のコンシェルジュとしての役割を果たす モザイクタイルミュージアムへ来られたお客様に、休憩場所の一つとして利用いただくために、公民館ロビーに図書館の場所をPRする看板を設置 ・遠方からのお客様を対象に地域情報を収集したコーナーを設けた。 ・館内の目立つ場所に多治見市や笠原町、隣接する土岐市の情報も収集して提供。 ・多治見市の名所や食事の場所などのご相談にお応えし、案内を行った。 ・地域のタイル企業の社史やカタログなどを各方面に依頼して収集し、コーナーを充実した。 リピーター確保のための仕掛け ・面白い!そこが知りたかった!という変化のある資料展示 ・岐阜県図書館のスタンプラリー『清流の国ぎふの図書館をめぐる』への参加 ・子どもにたのしい“シール集め”で親子リピーターGET ・季節に合わせたプチサービスが効く!! 子どもたちからの図書館利用を促進 図書館コレカラ創造事業 ＜幼児期・親子への取り組み＞ ・おはなしの会、出張おはなしの会、季節に合わせた特別おはなしの会 ・ママと子どもの図書タイム ・小さいころから“ものづくり”体験 ほのほのあそびパークの実施 ・図書館利用シミュレーション“わくわく図書体験” ＜小学生への取り組み＞ ・学校との連携で、読書環境を整える 笠原小学校の協力のもと、生徒の図書カードを作成。	期待以上 14点	より良い事業実施のための提案がされている。	14点	
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施しています。	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・「ひと味違う!」ネーミングが良く、わくわくする子どもたちが目にかかってくる。 ・とに角ポップが良い。 ・複合施設を意識しての事業展開ができている。 ・読書環境を整えて、本好きな子どもを今後も増やしていくことを大いに期待する。	合計85点 極めて良好	